

# 徳島県の地震

令和2(2020)年8月

## 目次

### ◎徳島県の地震活動

震央分布図・断面図	…	1
概況	…	1
徳島県で震度1以上を観測した地震の表	…	2
震度分布図	…	3

### ◎地震メモ

地震から身を守るために	…	4
-------------	---	---

\*「徳島県の地震」は月1回発行し、徳島県及びその周辺の地震活動状況をお知らせするとともに、適宜、社会的に関心の高い地震について解説を行っています。また、「地震メモ」で地震防災等の知識普及に努め、皆様のお役に立てることを目的としています。

\*本資料の震源要素及び震度データは、再調査されたあと修正されることがあります。

\*本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

\*この資料に掲載した地図は、国土地理院の数値地図25000（行政界・海岸線）を使用しています。

\*全国の地震火山活動概況、震源要素、震度データは気象庁ホームページに掲載しています。  
<https://www.jma.go.jp/jma/menu/bunyaeq.html>

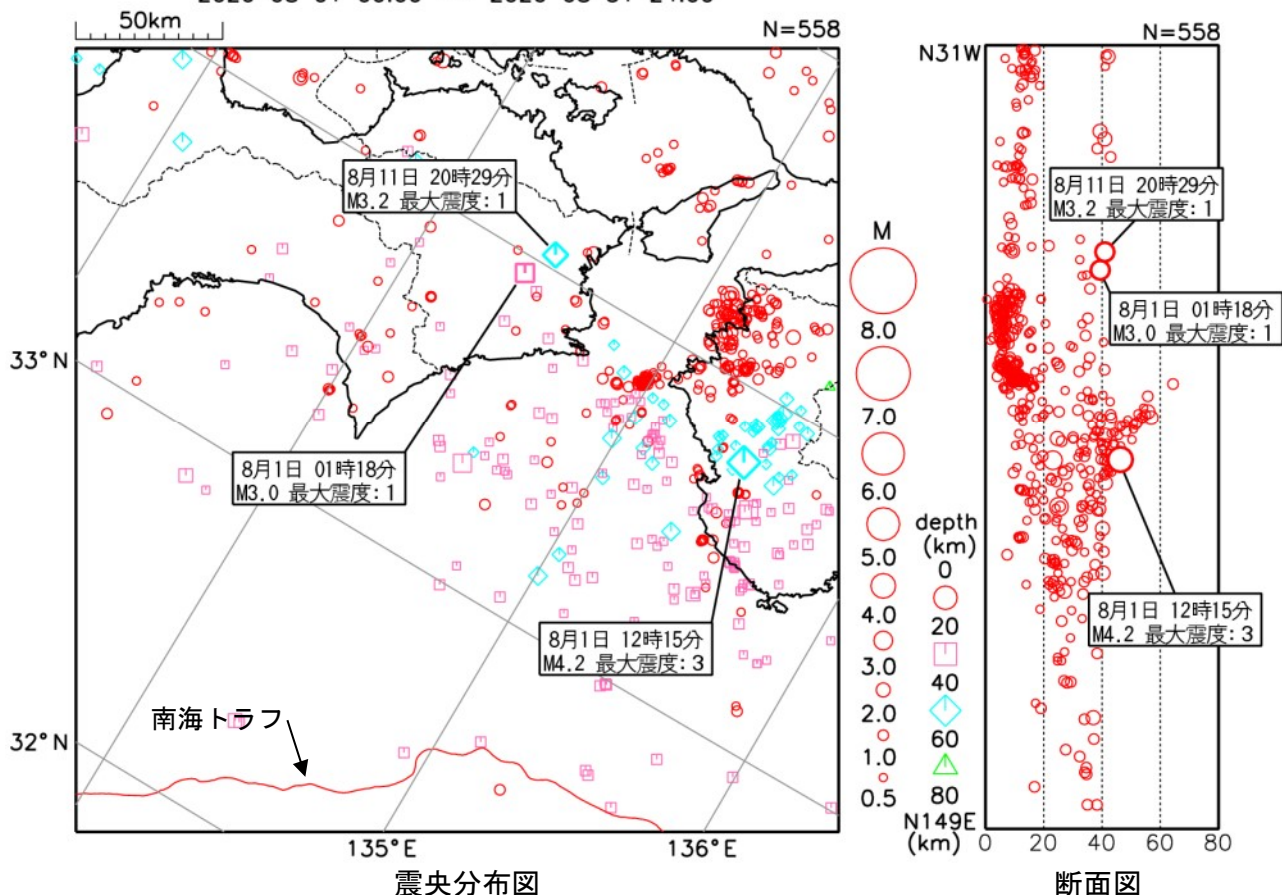
\*大阪管区気象台管内（近畿、中国、四国地方）の地震活動は、大阪管区気象台ホームページに掲載の「管内地震活動図」、「週間地震概況」をご覧ください。  
<https://www.jma-net.go.jp/osaka/jishinkazan/kanindex.html>

## 徳島地方気象台

(<https://www.jma-net.go.jp/tokushima/>)

## 徳島県の地震活動

震央分布図・断面図 2020年8月1日～2020年8月31日  
2020 08 01 00:00 -- 2020 08 31 24:00



- ・ M0.5以上の地震を表示。
- ・ 図に表示する震源は、凡例のとおりシンボルの大きさと色でマグニチュード (M) の大きさを、シンボルの形状と色で震源の深さ (震央分布図のみ) を区分。
- ・ 図中のコメントは、徳島県で震度1以上を観測した地震の発生日時・マグニチュード (M)、最大震度 (徳島県内の最大震度とは限りません)。

### 概況

2020年8月に徳島県で震度1以上を観測した地震は3回でした (前月は0回)。

1日01時18分 徳島県南部の地震 (M3.0、深さ39km) により、石井町、牟岐町、那賀町で震度1を観測しました。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生しました。

1日12時15分 和歌山県南部の地震 (M4.2、深さ46km) により、徳島市、鳴門市、吉野川市、美馬市、阿南市、石井町、那賀町、美波町で震度1を観測しました。また、東海・近畿・四国地方で震度3～1を観測しました。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生しました。

11日20時29分 徳島県北部の地震 (M3.2、深さ41km) により、美馬市、那賀町で震度1を観測しました。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生しました。

徳島県で震度1以上を観測した地震の表

2020年8月1日～2020年8月31日

発震日（年月日時分） 各地の震度（徳島県内のみ掲載）	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
2020年8月1日01時18分	徳島県南部	33° 56.8' N	134° 23.8' E	39km	M3.0
震度 1：石井町高川原＊, 牟岐町中村＊, 那賀町和食＊					
2020年8月1日12時15分	和歌山県南部	33° 47.3' N	135° 26.8' E	46km	M4.2
震度 1：徳島市大和町, 鳴門市鳴門町＊, 石井町高川原＊, 吉野川市鴨島町, 美馬市木屋平＊, 阿南市富岡町, 阿南市山口町＊, 阿南市那賀川町＊, 那賀町和食＊, 美波町西の地＊					
2020年8月11日20時29分	徳島県北部	34° 02.5' N	134° 27.5' E	41km	M3.2
震度 1：美馬市木屋平＊, 那賀町和食＊, 那賀町延野＊					

- ・ 震源要素（緯度・経度・深さ・マグニチュード）は暫定値。
- ・ 地点名の後に＊がついている地点は、気象庁以外の観測点。

### 震度分布図（×印は震央）

8月1日01時18分

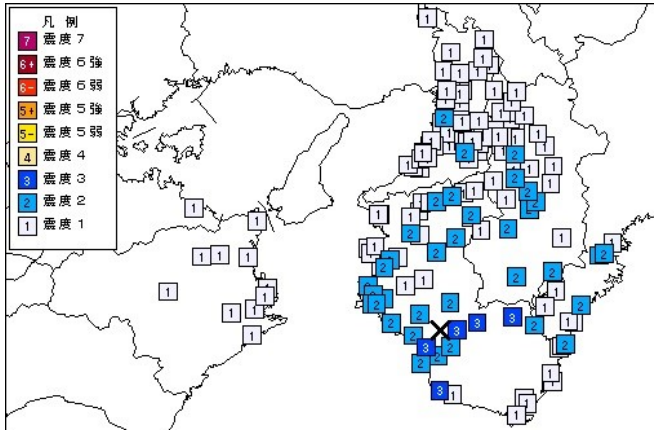
徳島県南部の地震（M3.0、深さ39km）



観測点別震度分布図

8月1日12時15分

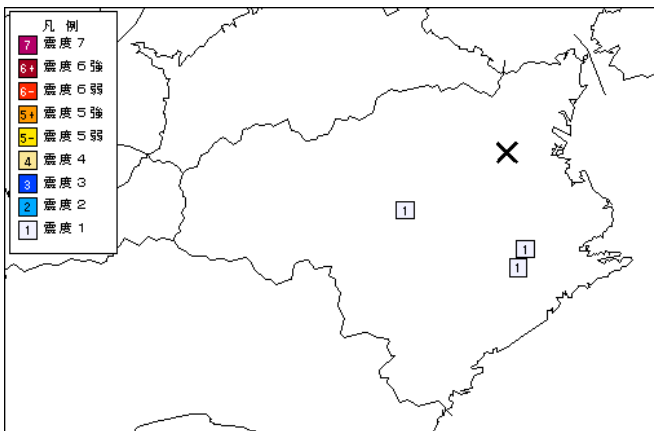
和歌山県南部の地震（M4.2、深さ46km）



観測点別震度分布図

8月11日20時29分

徳島県北部の地震（M3.2、深さ41km）



観測点別震度分布図

## 【地震メモ】地震から身を守るために

日本は、これまで多くの地震による災害を経験してきました。例えば、平成 28 年熊本地震では、最大震度 7 を 2 回観測し、平成 30 年北海道胆振東部地震でも震度 7 を観測しました。

また、徳島県に大きな影響を与える南海トラフ地震は、今後 30 年以内に 70~80% の確率で発生すると考えられています。

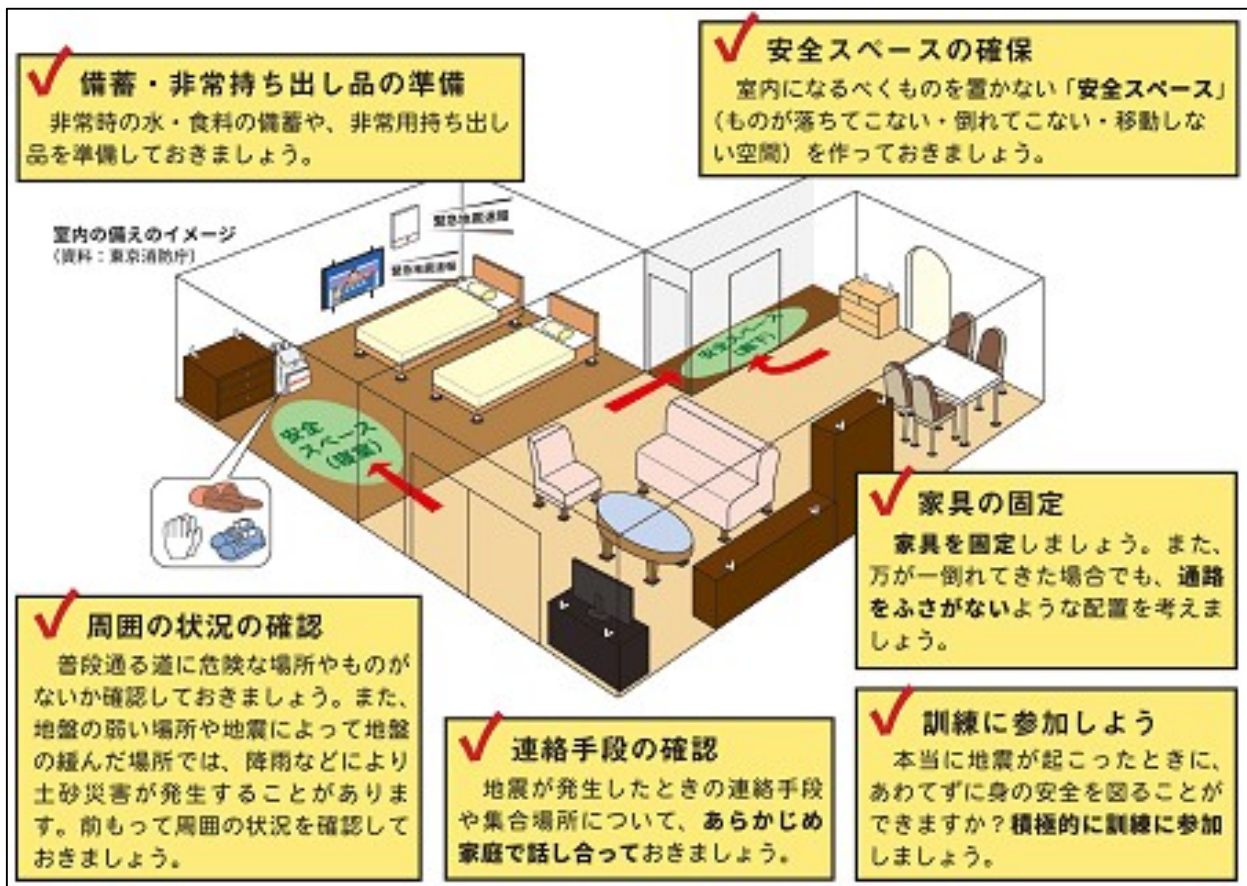
気象庁では、このような地震による災害を防止・軽減するため緊急地震速報や南海トラフ地震に関連する情報を発表し、注意や警戒を呼びかけています。また、地震発生時には震源・震度や長周期地震動など防災活動に役立つ観測情報を適宜発表しています。

突然襲ってくる地震から身を守るためには、気象庁から発表される情報を理解し、迅速な避難行動（安全確保）をしてください。そのためには日頃からの備えを行うことが重要です。

日頃からの備えの例と安全を確保するための行動例は、次のとおりです。

### 【日頃からの備えの例】

- ・ 備蓄・非常持ち出し品の準備
- ・ 安全スペース（ものが落ちてこない・倒れてこない・移動しない空間）の確保
- ・ 周囲の状況の確認
- ・ 連絡手段の確認
- ・ 家具の固定
- ・ 訓練への積極的な参加



東京消防庁ホームページから抜粋

### 【安全を確保するための行動例】

- ・ 家庭では、頭部を保護し、丈夫な机の下など安全な場所に避難  
あわてて外へとびださない、無理に火を消そうとしない
- ・ 屋外(街)では、ブロック塀などの倒壊、看板や割れたガラスの落下に注意
- ・ エレベーターでは、最寄の階に停止させ、すぐに降りる
- ・ 鉄道・バスでは、つり革・手すりにしっかりつかまる